

なかつか 亮



今年秋・測量開始 来年度・事業化

東京都が都市計画道路29号線を 2020年完成目指すと発表 品川区は31号線を「同時期に整備」

6月28日、東京都が2020年までに100%整備と掲げる道路計画に、都市計画道路29号線を指定し、今年秋にも測量説明会、来年度事業化を目指すことを発表。翌29日には毎日新聞、東京新聞が、この問題を取り上げました。

また品川区は、29号線整備と同時期に都市計画道路31号線整備を進める考え。住宅街と商店街を壊す、道路計画が再始動です。

東京都は今年1月、担当者は29号

月に発表した「木

密地域不燃化10年

プロジェクト」に

基づく特定整備路

線(2020年ま

でに完成を目指す

路線)に、都内23

路線・23kmの選

定を28日発表。こ

の中に29号線が指

名されました。

電話で東京都に

問い合わせたとこ

ろ、担当者は29号

線について「20

20年の完成を目

指すために、さつ

そく今年秋にも説

明会を開催し、測

量を実施。その後、

事業計画書を作成

し、関東整備局に

事業認可を申請。

認可がおりしだい、

来年度にも道路用

地取得へ、動き始

めたい」と説明し

ます。

事業認可後は、

路線上の土地・建

物売買や新たな建

設は禁止され、29

号線は東京都が、

31号線は品川区が

用地・建物の買収

をスタート。土地

買い取り価格は時

価(公示地価とほ

ぼ同額)で、もち

ろん原資はみんな

の税金です。裏へ

解説

29号線は都道のため東京都が、31号線は区道のため品川区が事業主体になります。



31号線も整備

都の発表を受け品川区は「都が29号線を指定したが、どの区間から工事を開始するのか注視して、いつ31号線整備を始めるか考えたい」と話します。つまり29号線と31号線の交差点（西大井4丁目）区間の29号線整備と、同時期に31号線整備を進める計画です。

防災を強調するが

都や区は、この計画を延焼遮断帯という防災対策を理由に強調します。

延焼遮断帯とは道路を作ることで、反対側への火災拡大を防ぐという対策のこと。確かに道路があれば、反対側に燃え広がりに難くなること

は事実ですが、これでは手前の道路に囲まれた地域の火災拡大は防げません。

また道路の反対側の地域で火災が発生すれば、両脇で火災が拡大。このような火災拡大を前提にした計画が防災対策と呼べるのでしょうか。

どんなに道路を作っても、住宅耐震化や初期消火の強化、地域コミュニティの構築等が無ければ、災害から住民の命と財産は守れません。

やはり狙いは道路整備によるトラック輸送優先や沿道再開発の誘発か。さらに、こうした道路事業に、約945億円（試算）の税金投入。防災対策を挙げるのなら道

路整備ではなく、住宅耐震化や災害弱者支援こそ本腰を入れるべきだと思います。

消費税増税と連動

道路事業は国や東京都から、巨額な補助金をもらって進められます。

消費税増税法案が衆議院通過後、さらなる新幹線整備など大型プロジェクトが一斉に再スタートしました。道路整備もこの流れの一つです。

やはり消費税増税は福祉の為ではなく、大型公共事業の財源作りか。それとも財源不足を理由に、さらに社会保障を削るのか。こうした住民ゴマカス政治は間違っていると思います。

なかつか亮



6月29日首相官邸前近く 左:なかつか亮

6月29日（金）、なかつか亮も原発反対！再稼働中止！を求める首相官邸前抗議行動に参加しました。当日は20万人が集まり、「再稼働反対」「子どもを守れ」の声が首相官邸前や国会議事堂前にあふれました。野田首相は「大きな音だね」と発言してましたが、これは音ではありません。国民の怒りの声です。

7月16日は代々木公園にて13時より「さよなら原発10万人集会」が開かれます。品川はサッカー場集合です。大勢の参加でアピールしよう！

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

7月13日（金） 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231